



一般社団法人
日本舞台技術スタッフ団体連合会
 JAPAN LIVE ENTERTAINMENT STAGE TECH STAFF ASSOCIATION
設立記念パーティー
 2023年11月16日(木) 第一ホテル東京

前列左より (一社)日本舞台技術スタッフ団体連合会 専務理事(代表理事) 寺田航氏
 (一社)日本音楽事業者協会 専務理事 中井秀範氏
 (一社)日本音楽制作者連盟 理事長 野村達矢氏
 (一社)日本舞台技術スタッフ団体連合会 理事長 横田健二氏
 (一社)コンサートプロモーターズ協会 会長 中西健夫氏
 (一社)日本舞台技術スタッフ団体連合会 監事 西澤勝之氏
 (一社)コンサートプロモーターズ協会 常務理事 長井延裕氏
 (一社)日本舞台技術スタッフ団体連合会 副理事長 山下雅也氏

後列左より (株)ティパーズ 森高幸氏
 (一社)日本舞台技術スタッフ団体連合会 尾崎求氏
 宮城正幸氏
 戸塚誠一氏
 秋山伸一氏
 白水久光氏
 岡崎良郎氏
 副理事長 長野慎吾氏
 常務理事 小崎滋之氏

「日本舞台技術スタッフ団体連合会」(略称:スタッフ連合会)設立記念パーティーが、2023年11月16日(木)、第一ホテル東京にて開催されました。



寺田航氏

会はスタッフ連合会専務理事(代表理事):寺田航氏による、連合会の設立経緯についての説明からスタート。コンサート業界における「働き方改革への取り組み」について、業種間の横断的な協議会設立の必要性から、会の発足に動き、その後の新型コロナのまん延に伴い、業界の地位の脆弱さを実感。その

地位向上のために、大きな団体として日本標準産業分類への業種明記に向けて取り組む必要性に直面し、「日本舞台技術スタッフ団体連合会」が2021年9月2日に設立されたことが述べられました。その後、団体のロビイング活動が、2024年4月から日本標準産業分類の内容例示として「舞台技術サービス業」が明記されるという成果に結実したこと、そして今後も業界に影響を与える様々な問題・課題の解決に向け連合会として活動していくことなどの報告がなされました。



中西健夫氏 野村達矢氏 中井秀範氏 横田健二氏

続く、「ライブ・エンタテインメント業界の現在と未来」をテーマにしたパネル・ディスカッションには、「コンサートプロモーターズ協会」会長:中西健夫氏、「日本音楽制作者連盟」理事長:

野村達矢氏、「日本音楽事業者協会」専務理事:中井秀範氏、「日本舞台技術スタッフ団体連合会」理事長:横田健二氏が登壇。「コンサートプロモーターズ協会」常務理事:長井延裕氏の司会のもと、「Part1 ライブエンタメ市場の今~"LIVE is BACK?!" 2023年上半期集計速報から」「Part2 コロナ禍を経て顕在化した



長井延裕氏

現状課題~事業環境変化と対処すべき課題」「Part3 ライブエンタメ産業のこれから~KEEP ON GROOVE, KEEP ON GROWING 持続的な成長と発展に向けて為すべきこと」という3つの議題を中心にディスカッションが行われました。



「Part1」では長井氏の「現在の音楽マーケットのV字回復成長は、ライブ産業が牽引している」というデータ発表に続き、中西氏は「関東と近畿へのライブの集中化と、地方創生」、野村氏は「音源制作を含めた音楽産業の変化と、ライブにおけるリアルと配信の両立」、中井氏は「アジア/海外進出も含めたライブ形態のあり方について」、横田氏からは「コロナ禍で減ったスタッフと増える公演数。働き方改革による長時間

労働の是正と、人手不足と人件費」など、それぞれの立場から、ライブ産業の現状認識が示されました。



「Part2」では喫緊の課題として「案件の増加と、人材や資材不足への取り組み」や「安全管理の徹底と環境づくり」などが長井氏や横田氏から挙げられ

ました。中西氏は「週末集中から平日へのライブの誘導」、野村氏は「個社から横のつながりへ」、中井氏は「観客のライフサイクルを考えた能動的なアプローチ」が提言されました。また「ライブセットの共有化」や「イベントの開催時間や、それに伴う法令の柔軟化」など、今後に向けた発案がパネラー間でなされ、中西氏の「持続可能な働き方改革を目指したい」という言葉には拍手がおきました。

「Part3」では「ライブ産業の魅力をいかにアピールし、人材を確保するか」という共通認識のもと、「業界を守るための賃金の確保と、学生などのリクルーティング(中西氏)」、「一番貴重な存在であるライブパフォーマンスへのリスペクトと金銭的な評価(中井氏)」、「素敵な現場を見せ、スタッフを憧れる職業として見せる重要性(野村氏)」など、今後の音楽産業の発展に向け、様々な視点からライブシーンへの建設的な提言と発信がなされました。



萩生田光一氏 浮島とも子氏

懇親会では、横田理事長の開会挨拶に続き、自由民主党政務調査会会長、衆議院議員：萩生田光一氏が祝辞に登壇され、「『日本の文化芸術ここにあり』。連合会の皆さんが心を一つにして、これを盛り

立てることを祈念を申し上げたい」と述べられました。続いて公明党文化芸術振興会議議長で文部科学部会長、衆議院議員：浮島とも子氏が、ご自身がバレエのプリンシパルダンサーであった経験をもとに、「舞台上で出演者が輝くことができるのは、技術スタッフの皆様がいらっしゃるからであり、日本の文化芸術を皆様の力で守り続けていただきたい」とお話されました。



合田哲雄氏 牛山智弘氏

また官公庁より文化庁次長：合田哲雄氏は「文化芸術は、財産や教養のある人の贅沢品ではなく、全ての人々が尊厳ある生活をするための必需品。私達は『戦う文化庁』として共に全力を尽くしたい」、経済産業省、大臣官房審議官(IT戦略担当)：牛山智弘氏は「各団体の皆様から、様々なデータを積極的にご提供いただき、産業の維持継続のために、大変なお力添えをいただきました」とのお話を頂きました。



山下雅也氏

そしてACPCの中西氏の乾杯のご発声から、関係団体による懇親、スタッフ連合会副理事長：山下雅也氏(美術大道具連絡会会長)の、「連合体」として動くことの重要性を込めた中締め挨拶から三本締めで、この日は閉じられました。

